

【管理運営状況公表様式】

平成22年度 青森県営スケート場の管理運営状況

県所管課	教育庁スポーツ健康課
指定管理者	豊産管理株式会社 代表取締役 竹谷 昌徳
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
スケートその他体育・スポーツの普及・振興に関する業務	より多くの県民が気軽にスケートに親しむことができるよう幼児、小学生、中高生、一般等を対象としたインライン・アイススケート教室等を開催。
施設の維持管理業務	利用者が安全かつ快適に利用できるよう全ての施設・設備の運転、維持管理及び保守点検を適切に行うとともに施設内外の環境保全に留意して実施。
自主事業の実施	県民が共に楽しみ、健康づくりができるよう、様々なニーズに対応したスポーツ、レクリエーションの普及・振興や文化・コミュニケーション活動の推進等県民の交流や活動の場、情報発信基地として施設の有効活用を図るための事業を実施。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
使用料収入(円)	H20	36,960,760	36,559,740	98.9%	86.9%
	H21	42,073,000	37,123,940	88.2%	101.5%
	H22	42,283,000	30,720,960	72.7%	82.8%
	H23				
一般利用者数(人) (インラインスケート及びアイススケート)	H20	70,400	73,528	104.4%	104.5%
	H21	70,750	71,648	101.3%	97.4%
	H22	71,100	67,613	95.1%	94.4%
	H23				
<p>【増減理由】</p> <p>インフルエンザによる各学校・団体等のスケート教室中止等、そして3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による施設点検のための臨時休場及び再開後は燃料の確保が困難となり施設の維持管理、安全確保が難しいということから早期一般営業終了という厳しい状況となり、目標には届きませんでした。</p>					

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	有資格者を多数配置するとともに、年1回利用者に対し集中的にアンケートを実施し、利用者のニーズ・満足度等を調査するなど、さらなるサービスの向上に努めている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	積極的に自主事業を展開するとともに、ホームページ、ラジオ、新聞広告等の広報を積極的に活用し、施設及びイベントの周知を図っている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	施設整備についての有資格者がいるため、職員で出来るものは委託せずに保守点検を行っている。備品の管理も適切に行われている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	AED講習会は全職員が受講している。また、事故や災害に対するマニュアルを整備し、常に危機管理に対して備える体制が整っている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	B	B	適正に執行されているが、使用料金収入が目標額に達していない。経費節減については電気の基本料金の見直し等により、細かに節減が行われている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	A	A	成果目標には届かなかったが、様々な広報媒体を用いて施設及びイベント、スケート教室等のPRを行い、成果目標の達成のため努力している。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	A	個人情報保護のための職員研修を行うとともに、受付等に掲示するなど個人情報保護のための取組みが行われている。
総合評価	A	A	運営管理については適正に行われており、苦情等もなく優れた結果を上げているが、使用料収入については、東日本大震災の影響を大きく受けたため、目標には届かなかったと思われる。

#### ○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要